

表 シカゴ連銀経済報告（2023年5月31日公表）

項目	動向	関係者報告・背景
雇用と賃金	雇用は緩やかに（moderately）増加 賃金は緩やかに（moderately）上昇	技能職の確保が引き続き困難であり、複数の企業が賃金上昇圧力が続いていることを指摘した。
物価	緩やかに(moderately)上昇	物価は4月と5月初旬に緩やかに上昇し、関係者は今後12カ月間、同様の上昇率を予想している。しかし、複数の関係者は、多くの原材料価格の伸びが鈍化していると述べた。また、トラック輸送や海上輸送を中心に、輸送コストの上昇が顕著に鈍化しているとの報告もあった。消費者物価は、堅調な需要とコスト上昇の転嫁により、概ね上昇した。
個人消費	全体的に横ばい(unchanged on balance)	食料品や家庭用品の需要は堅調であったものの、家具や宝飾品の売上げが減少した。また、季節外れの涼しさが芝生と園芸用品の販売を損なった。軽自動車販売台数はわずかに増加したが、複数の自動車ディーラーは価格高騰が需要に水を差していると指摘した。レジャー・サービス支出はわずかに減少し、特にレストランでの売上げが減少したが、全体的な活動は高水準を維持し、クルーズ旅行や旅行代理店での支出が好調であるとの報告があった。
企業支出	ほとんど変化なし（little changed）	ほとんどの小売業者の在庫は、望ましい水準を少し上回った。製造業では、在庫はわずかに増加し、多くの企業がサプライチェーンの問題はもはやないと報告した。
建設と不動産	控えめに（modestly）減少	建設コストは低下したものの、資金調達コストの上昇を補うには十分ではなかったとの報告があった。非住宅建設では、倉庫建設分野が好調であったものの、わずかに減少した。また、学校建設は「米国救済計画」による資金援助と、州および地方の住民投票が可決したことで、堅調だったと報告された。商業用不動産が緩やかに減少したのは、金利の高騰によると指摘された。
製造業	控えめに（modestly）減少	鉄鋼の受注はわずかに増加した。ある関係者は、高金利によって在庫を持つにはコストがかかるため、鉄鋼供給拠点での在庫が低いと指摘した。金属加工品の受注は小幅に減少したが、関係者は航空宇宙と建設部門での減少を理由として挙げた。また、機械販売は航空宇宙セクターの需要減によってわずかに減少した。
金融	控えめに（modestly）引き締まった	債券および株式市場の関係者の間では、資産価値やボラティリティ（値動きの大ききの度合い）にほとんど変化がないとの報告があった。企業向け融資の需要は全体的に横ばいとなったが、ある銀行関係者は、消費財を製造または販売する顧客が、需要の減少に対応して融資枠の利用率を高めたと指摘した。消費者市場では、新規貸付需要がわずかに減少し、住宅ローン市場の低迷を強調する報告が聞かれた。消費者向け融資の質は横ばいであり、基準はわずかに引き締まった。
農業	2023年の農業所得の見込みはやや低下	軟質小麦の価格は引き続き低迷しているが、硬質小麦の価格は、米国産小麦の多くが干ばつに見舞われたことと、ウクライナからの穀物輸出許可の再延長を巡る不透明感によって上昇した。卵、乳製品の価格は低下している。豚の価格は低水準から上昇し、牛の価格は高値で推移した。農地の価格は、需要が堅調に推移し、販売用農地の在庫が限られていることから、再び上昇した。
地域社会の状況	経済活動全体がわずかに増加（a small increase）	失業保険申請件数は低水準で推移しているが、ある担当者は、派遣会社の労働者からの申請件数が増加していることを指摘している。社会サービスに対する需要は高まっており、食料支援に対するニーズは、新型コロナウイルスに関連した財政支援の終了に伴ってさらに増加しているとの報告があった。金利の上昇は、手頃な価格の住宅供給を制限する要因となっている。

（出所）シカゴ連銀経済報告を基にジェトロ作成